事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部健康増進課			■担当係	母子保健係		
■評価事業名称	妊産婦乳幼児訪問相談事業						
■評価事業コード	040200 - 050 ■会計区分 一般会計						
	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり					
■総合計画での	■基本施策	施策 01 子育て環境の充実					
	■施策	06 母子(の健康の確保及	なび増進			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意) ■政策・業務区分 政策					政策	
■法令の根拠区分	法令の努力	法令の努力義務(自治事務)					
■法令等の名称	母子保健法 次世代支援対策推進法						
■関連計画の名称	北上っ子すくすくプラン・健康づくりプラン「はつらつ北上21」						
■事 業 の 目的と概要	タイムリーに ごすことがで 等の訪問、所	適切な対応を きる。育児困 ・内及び電話	することにより 難・虐待を予防 相談②発達の	不安を解消 する。①保 遅れや疑い	し、安心して妊! 健師・助産師・う ある子の発達村	娠・出産・育児期を過 栄養士・歯科衛生士 目談	

2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業 コード 名称	事業の対象	平成 24 年度事業計画	平成 24 年度事業量実績
01 好産婦乳幼児訪問相談事業	必要及び希望 する妊産婦、 乳幼児とその 家族		訪問件数(延べ) 557件 健康相談(述べ)3,194件 こんにちは赤ちゃん訪問(実)621件 発達相談(延べ)144件

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	2,389	2,429	2,409	2,599	
人 件 費	10,457	12,353	11,030	11,015	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	12,846	14,782	13,439	13,614	

4. 評価指標等の状況

指 コ・	i標 ード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	相談件数		6,326件	5,481件	5,364件	4,516件	22年度内訳 訪問 639件 相談4,842件(助産師電話
							751件含む) 発達相談98 件 民生委員訪問 673件1 件に時間かかるケースが増 え、件数だけでは指標推移 見えにくい。
03	4か月健診 率	未受診児の把握	100%	96.0%(1人)未 受診人数25人	95.5%(1人)未 受診の人数22	100%	未受診状況の把握ができ た児数/未受診児数×100
					人		

車数車業車後部/馬:

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]							
04 相談1件当たりコスト	2031円	2697円	2505円	3015円		\neg	
5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)							
┌■目標達成状況 ────	達成状況の分			問題点・課題等			
		D増加は見られなし ている。個々のケ		非常勤助産師等 ら低体重児の訪	が見つからない。平成25年 問時事業が権限移譲されて	・度か こい	
● A. 順調	寧に継続支持	爰されている。こんし もに手伝ってもらっ ^っ	こちは赤ちゃん訪	จ.			
○ B. 概ね順調							
│ ○ C. 遅れている │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │							
┌1. 直接的な受益者の範囲 ──		廃止の影響 ――		─3. 国・県・民間との競合関係の有無 ─			
○ 不特定多数に及ぶ	_ 大き	な不利益やリスク	が生じる	● 類似の事業	◉ 類似の事業はない		
● 特定されるが多数に及ぶ	● ある	程度の不利益や	リスクが生じる	○ 類似の事業	○ 類似の事業はあるが競合はない		
○ 特定少数に限定される	│ │ ○ 不利	削益やリスクは小さ	:()	○ 類似の事業	○ 類似の事業があり競合する		
4 *** 0 0 ***			事要点/士贝奇勒·				
—4. 事業へのニーズの変化 ── —		- 一5. 施策の改善需要度(市民意識調 		調査) - 1-6. 施第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	6の優先度(市民意識調査)	$\overline{}$	
● ニーズが高まっている		● 順位が高い		●順位が高い			
○ ニーズは変わらない		│ │ ○ 順位が中程度			│ │ ○ 順位が中程度		
○ ニーズが低下している又は合致しない		│		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□			
		□		'			
│ │ ○ 先進的またはユニークな事	業である	│ │ _⑥ 民間委託等の拡充は難しい		(● 今以	● 今以上の効率化や改善は難しい		
● 他と同程度の事業である		○ ○ 民間委託等の拡充が十分に可能		☆ 効率化や改善を図ることは十分に可		に可能	
○ 遅れている事業である		○ 全部委託や実施主体の移行が可		可能			
┌■今後の方向性			補足説明				
○ I. 拡充 ○ IV. 民間活用·協働事業化							
■ II. 継続V. 廃止・休止							
○ Ⅲ. 縮小·要改善○ Ⅵ. 完了							